



前長生村長 部内討議資料

石井としお通信

ホームページは「石井としおで検索」

2016年4月号第110号

石井としお後援会

長生村七井土1387-2

電話 090-3094-0321

石井は必ず実現します

石井としおは連日、村民の方々に要望や今後の村づくりについて、ご意見を伺っています。子育て中のお母さん、ご年輩の方、勤労者、農業を営む方等々。今の村で何が問題か、丁寧にお話を伺っています。今回の通信は「石井としおが実現する村づくり」、「村民の疑問に答える」、「5月22日の演説会のお知らせ」などです。

は無理」などの声をいただきました。子どもは村の宝です。子育て支援にはもっと予算を投入します。

村づくりを語る石井としお



乗合タクシー
実施します！

写真はイメージです

村内を歩くと、老夫婦や一人暮らしの方が増えています。「車が乗れなくなったらこの村には住めない」とよく耳にします。近隣の御宿町、東金市などでは玄関まで迎えにくる乗合タクシーを始めています。

この制度について皆さんに説明すると「是非実現してほしい」「みんな望んでいますよ」と喜んでいただけます。乗合タクシー事業をいち早く発表して本当に良かったと思っています。絶対に実現いたします。さらには、これからの人生を生きていく上での先行き不安の声も多く聴きました。「葬式はどこにしようか」「老人施設に入りたい」「財産処分をどうしようか」などの相談を頂いています。先進的事例として横須賀市を尋ね勉強してきました。お困りの方々の相談窓口を必ず作ります。



写真はイメージです

保育料
第2子から
段階的に
無料に

若い人たちが村に住み、子どもを産み育てる環境づくりが大切です。高校3年生までの医療費無料はもちろんですが、第2子から段階的に保育料を無料とし、子育て支援センターを作る。などに踏み切ります。村民からは「子ども二人です。早く保育料を無料にしてほしい」「子ども4人です。お金がかかります」「教育費を考えると二人目



写真はイメージです

作りま す学習支援塾

村の小中学校には現在英語教育の指導員としてALT 2名が配

置されています。英語力向上に向けALTを増員します。また小学校のトイレも衛生面を考慮し洗浄シャワー化します。子ども達の海外研修に続き、平和への大切さを学ぶための、広島、長崎、沖縄などにも派遣します。そして、だれでも参加できる「学習支援塾」を創設します。



農業機械購入に小規模農家にも補助を

今、日本の農業を取り巻

く環境はTPPの合意や後継者問題などで大変厳しくなっています。

農業を継続できる条件づくりのために小規模農家に対し、条件付きで農機具などの購入補助、施設園芸を続ける農家にも補助を行います。また村内にある県の育種研究所跡地の有効利用を県に提案し交渉します。八積技術専門校跡地の有効活用についてはトップダウンではなく土地利用検討委員会の中で討論して決めます。



一松海岸の浸食防止は国と県に要請します

一松海岸の浸

食は重大問題です。現職村長、議長の努力で県の復旧事業がはじまります。これは国が予算化した税金での工事です。今後も地元国会議員、県会議員に御力をいただき、国と県に要請を強めてまいります。



作りま す事前防災計画

一松地区における避難タワーや築山の完成に伴い避

難施設に通じる道路、陸地奥まで避難できる道路整備の完成を急ぎます。また、事前防災計画（タイムライン）を作り、先進事例の研究を行って、村民の生命と財産を守ります。



進めます八積駅の周辺整備

八積駅は村の宝です。村

はコンパクトシティを目指し40億円を超える大きな事業計画を立てています。さらに村民の意見をよく聞きながら少しずつ進めます。また、都市計画道路（22メートル道路）は一から見直し検討してまいります。



人口減少でも村を残します

かつて合併

合併協議会離脱時の挨拶騒動があったとき「合併すべきではない」と長生郡市の首長では、ただ一人でしたが、主張し村を残しました。今後も、たとえ一人でもブレルことなく少子化対策、老人福祉、村の活性化を図り、「いき生き元気・ながいきの村」を創ります。

県でひとつの村・輝かせる

・情報公開施策として議会質疑をインターネットで見られるように議会と協議し実現します。

・財源確保は税金のムダ使いを止め、工場誘致やふるさと納税の拡大、村長給料カットなどで作ります。

皆様の疑問に答えます

問 石井さんが幸福の科学大学を誘致したとのウワサがありますが、本当ですか？

答 宗教施設である正心館は私が村長に就任した時、すでに完成間近でしたので元村長時代の問題です。大学施設は、幸福の科学側から話がありましたので、即日議長に伝え全議員に説明しています。その際、

誰からも反対意見は出ませんでした。私が誘致した訳ではありません。



問 現職村長がある自治会に村政報告をおこなったとき、ある議員さんが「石井さんは現職の時、国や県に要望活動をしなかった。太いパイプがない」と話しました。本当ですか？

答 事実とは違います。全くの誤りです。すぐにその議員さんに会い、説明しました。中学校建設補助金や海岸浸食対策などで当時の金子国会議員を通じて担当省まで出向いています。

問 石井さんが退職金を2期で6千万円もらったって、聞きました。本当ですか？

答 噂の出所を突き止めて事実を説明し訂正を求めました。実際には一期目が一割カット、二期目が三割カットでしたので合計額は手取りで2千200万円ぐらいでした。しかし、あまりにも高額なので、今後もカットします。

問 公約は、たくさんあるけど、実行する財源が村にはありますか？

答 村長8年の在任期間の中で職員の退職不補充、入札制度の改善、村長と特別職の給料削減などで、貯金が続いています。今後はふるさと納税の拡大なども含めて財源確保をおこないます。



皆様より暖かい激励

(高根S・W)

4年前に引っ越してきました。村のことにあまり関心はなかった。でもこの前、役場に行ったとき立派な高級車が止まり運転手もつけていた。石井さんの通信は見ていましたが、直接お会いしてからは、この人なら村民のために働く人だと思いました。

(八積K・H)

この4年をみてきました。石井さんは現職の時も今も村民の声を一所懸命聞いてきた人。合併問題の時も村民の意見を聞いて村を残した。村長公用車も大衆車に切り替えました。役場の改革もした。石井さんこそ住民の代表にしたい。

(八積I・I)

二人の公約を比べた。石井さんは保育料を第2子から段階的に無料にする。お年寄りには乗合タクシーを始める。人口が減っても合併しない。と言っています。前回、村長選挙に敗れても、石井としお通信で、全国や村のことを知らせ続けてくれた。石井さんを絶対に応援します。



(一松H・M)

私は、全村に配布された「おだか陽一後援会だより」に「小高陽一は、太いパイプを持っています。」と書いてあるのを見て、村民を小馬鹿にしていると思いました。「パイプ」とは何か。ときの政府・権力と強くつながっているということです。この言い方は、戦後古くから使われているものでした。最近の選挙は、民主的にやろうと、金権選挙をやめ政策中心の選挙で村長を選ぼうとなっていてます。選挙は、パイプという権力とのつながりで選ぶものではないと思います。「太いパイプ」では、権力と金力に支配されかねません。あえて言うなら「村民との太いパイプ」が必要だと私は思います。

#土 前長生村長

石井
としおさん

いき生き元気演説会

5月22日(日) 14時より
長生村文化会館大ホール

#土 元東京都国立市長

上原 公子さん





=八積駅で毎週火曜日にチラシ配布をしています=

ボランティア大募集

石井としお後援会の活動に賛同してくださるボランティアスタッフを募集しています。電話かけ、チラシ配り、送迎、ポスター貼りなどの活動があります。

(36) 7222、7223までお電話ください。

編集後記

6月14日告示、19日投票で行われる長生村の村長選挙が近づいています。お隣の茂原市は無投票が濃厚です。一宮町は3人の立候補表明で激戦です。長生村は石井としおと小高陽一さんが表明しています。村民の関心事は「3人目ができるのか」ということです。無投票選挙を望む方もいますが選挙で4年間の村づくりを競い合うことが大事かと思えます。

4月ピカピカ小学一年生の誕生です。ご入学おめでとうございます。

記事の訂正をします。109号で長生中学校の「建設中」と書きましたが「建設後」と訂正させていただきます。

5月22日14時より長生村文化会館で開催する石井としお、上原公子さんの「いき生き元気演説会」を全ての村民にご案内します。是非とも多くの皆様、ご来場ください。(入場無料)

